

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	谷田部 幸太郎	学 位	博士（工学）※審査済
担当授業科目	機械設計製図		

1 経歴，学会及び社会における活動等

年 号	年	月	日	記 事（学歴・免許・職歴・賞罰等）	発令機関
学歴 昭和	53	4	1	日本大学高等学校	日本大学
	56	3	31		
昭和	56	4	1	日本大学工学部 機械工学科	日本大学
	61	3	31		
平成	20	4	1	日本大学大学院工学研究科 機械工学専攻 博士前期課程	日本大学
	22	3	31		
平成	24	4	1	日本大学大学院工学研究科 機械工学専攻 博士後期課程入学	日本大学
職歴 昭和	61	4	1	日機工業株式会社 入社	
平成	2	3	31	日機工業株式会社 退社	
平成	2	4	1	有限会社エム・ダブル・ティー 設立 現在に至る	
平成	20	4	1	神田産業株式会社 入社 商品開発事業部長	
平成	25	3	31	神田産業株式会社 退社	
平成	26	4	1	神田産業株式会社と開発業務委託契約 役職 商品開発事業部長 現在に至る	
その他 平成	26	10		JABEE 認定審査員 取得	日本機械学会

JABEE 認定審査員取得，日本機械学会，（2014）

谷田部 幸太郎，“各種ダンボールを素材として捉えた今後の可能性”，日本機械学会誌，メカライフ特集，転のものづくり，2014年6月号（2014），pp.390-391.

谷田部 幸太郎，石澤 秀忠，長尾 光雄，村垣 善治，吉光 喜太郎，堀瀬 友貴，小林 裕明，“パネル組立て工法による緊急災害時用簡易型 ER の開発と将来性”，設計工学，第 50 巻，第 11 号，（2015），pp.557～561.

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
なし				

3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発 行 年 月 日	備 考
“光透過式レプリカ法によるスクエアエンドミル加工面の粗さ測定に関する研究”	共著論文	日本機械学会論文集	2015 年	
“透明レプリカ法による加工表面の粗さ測定方法の提案”	共著論文	日本機械学会論文集	2012 年	
“Development of a Finger-Shaped Muscle Hardness Tester and Its Measurement Cases ”	共著論文	Journal of Mechanics Engineering and Automation	2013 年	
“汎用 CAD による風車ブレードの高精度 3D モデリング”	共著論文	設計工学	2014 年	

4 学会発表等

発 表 課 題 の 名 称	単独・共同の別	発 表 学 会 等 の 名 称	発 表 年 月 日	備 考
“The Proposal of Measuring Method of Machined Surface Roughness Using Transparent Replica”	共同	5th Pacific-Asia Conference on Mechanical Engineering,	2012 年	

以 上